

福徳新聞

(毎月廿五番)二回
定額 郵税五厘 郵費別
廣告料 雑報欄五十銭
発行所 福徳新聞社
市島 三
電話 二一〇

晚秋の平町

桐一葉散つて天下の秋の淋しさを
一會、今年こそは淋しくも味
を一會、今年こそは淋しくも味
はつた平町の晩秋は城山の鐘揚
堂の鐘が響きわたるを知らぬ
告げ知らしてゐる。

於て寒く淋しくその半面暖かい
灰爐のあることを思はせられて
意を強ふるに足る気分にもな
れる。

亦人材として平町民金庫理事長
に就任した町民のために温かい
愛する青年團長多田井笑次郎
感と理解とを持つた諸橋久太
氏がある。(未完)

南町廿三夜尊堂の 新築に心から随喜 する多数町民

毎月廿三日は廿三夜尊堂の縁日と
して境内も埋まる程の多数人出
で賑わう。随一として周知されてゐるが堂
の七層の豊満を謳歌したもので

而かも若は今、木材商として成
業に活動を持続しつゝのさう
から感動せずにはゐられない。

酒井伴城商店

常陸セメントの代表店であらう
物語るの代表店であらう
常陸セメントの代表店であらう

君の力量と手腕によつて會一
その販路が海岸線を通じて擴
されることになる。それは素よ
り同セメントの品質良好に伸
つて同君の手腕と信用とが並行
して同君の繁栄を見ることにな
るのであることは誠に喜ぶべき
事柄である。

健闘の賜が今日の 大成を生んだ人

佐藤三平氏

佐藤三平氏は此間
した人を知つた時に唯れでも好
として信用することを保証する
と云ふべきであらう。

はリスク
目丁五町平
舗藥邊野山
ルギカに

三井履物店

電話一五六番
平町二丁目、三井履物店主三井
文吉氏である。頗る親切で販賣
するべき商品は常に東部の流行
界の逸物のみを仕入れて、多数
の三井ファンを満足せしめつゝ
あるは當代一流、然かも平町斯
界の覇王である。切に發展を祈
る。

高岡屋商店

和洋菓子問屋として濱三郡切つ
ての繁昌店である。繁昌店に
の繁昌店と商才に富んだ高
岡君の活動による。

横山影介

繁昌する問屋
洋品、足袋、ゴム靴の大問屋と
して逐年繁昌してゐる。横山商
店の横山影介氏は温厚實直の人
にして、開店以來日に隆盛を極
め現在では御問屋として信用と
好評を寄せられてゐる。

三井吳服店

父君の志を承けて有ゆる奮闘
に快哉を叫んでゐられる。
福引付吳服大賣出し
七五三祝着(紀念付)特賣
十一月廿五日より
三十日まで

炭屋旅館

電話一三八番
農村方面にもてる
宿泊するお客から家庭主義の旅東京に製品工場を有する關係
館として好感を持たれる炭屋旅館から商品常に山の如く積み重ね
館は農村方面ばかりでなく一般問屋として遠近より手に引き受
の宿泊客から頗る好評を寄せられてゐる。店主の實直と努力と
れてゐる殊に山手方面から出てには定評がある。當代の若主人
くる人は炭屋でなくてはならぬ。平山出身の秀才。沙着せる性
程古い關係を持つてゐるこれ格の持主で商略を代表せる人物
は炭屋の質實なもてなしと低廉海岸線切つての化粧品販賣網
と家族的な気安い気分をお客にラブラビ化粧品共榮會の會長である
與へる結果であらう。料理部も切に奮闘と健康の慈愛を希ふ。

大黒屋洋品店

電話一一六番
洋品店の白眉
大谷時計店
電話一九番

大谷時計店

大谷時計店として一般から知
られてゐる修繕の迅速と親切は
定評である。窓飾りに就いては
三三三屋といふ位に頭の上る三
三三屋の名聲はかくして勉強と
健康とによつて一會知れ渡つて
る主人公である齋藤氏は元職
醫としての職を持つてゐた丈
此の方の營業には持つてこい
の人である昔の令は總ての注
点となつての繁榮振りである。
尙氏は町議中の豫算通として中
を利かせてゐる。

全国的著名に なつた久保田のパン

利かぬ氣の現主人公久保田六五
郎氏はさもへい履の如く鐵道の
重職を去つたからもカイゼル式
の製、をしげもなくそり落して
しまつて俄造りのパンヤさんと
なつた驛頭に表れてから十年此
の間の奮闘こそは實に涙ぐまし
い迄の感があつたが氏は一旦志
た事業を終始一貫遂に久保田の
パンとして著名になつた成功者
用絶大年に繁昌してゐる。

愉快だつた大衆新聞 本社主催の紅葉狩

十三日の日曜は好晴に恵まれた
秋の天候日和であつた。
春は公園の櫻と云ふが紅葉の秋
の川前は秋の行樂として亦一
しほである。
大衆社と本社とはお互の共榮に
働くことの上に慰安として活動
力向進の意義に叶ふ事として春
刻となりお互が去年の紅葉は
は公園に夏は四ツ倉に、秋は川
の行樂を續けてゐた、幸ひに
大方の贊助があつていつも盛ん
に一日の共樂をなしたことは
誠に嬉しく思ふ。

三三三屋

電話三三三番
一頭地を抜く
大谷時計店として一般から知
られてゐる修繕の迅速と親切は
定評である。窓飾りに就いては
三三三屋といふ位に頭の上る三
三三屋の名聲はかくして勉強と
健康とによつて一會知れ渡つて
る主人公である齋藤氏は元職
醫としての職を持つてゐた丈
此の方の營業には持つてこい
の人である昔の令は總ての注
点となつての繁榮振りである。
尙氏は町議中の豫算通として中
を利かせてゐる。

前に止まる、
此所で車を捨て四十名の同行者
は勝手な話交々に觀風場に至る
万緑叢中紅一テンの川前も今や
萬紅に充つた人、此所で思ひ切
詩人然とした人、此所で思ひ切
詩曲でもやつたらナリと思ふ權
と小鳥を眺めてはア、ゆみでも
あつたら羽交しめにして往古の
銀人の支店長やこれはオラが村
川前村の永山徳一君中には金一
田五十錢也の會費では安もんだ
とソロボン勘定する人もあり
聞かされた。實際川前の紅葉は
日本有数でその環境はあだかも

君の力量と手腕によつて會一
その販路が海岸線を通じて擴
されることになる。それは素よ
り同セメントの品質良好に伸
つて同君の手腕と信用とが並行
して同君の繁栄を見ることにな
るのであることは誠に喜ぶべき
事柄である。

君の力量と手腕によつて會一
その販路が海岸線を通じて擴
されることになる。それは素よ
り同セメントの品質良好に伸
つて同君の手腕と信用とが並行
して同君の繁栄を見ることにな
るのであることは誠に喜ぶべき
事柄である。

君の力量と手腕によつて會一
その販路が海岸線を通じて擴
されることになる。それは素よ
り同セメントの品質良好に伸
つて同君の手腕と信用とが並行
して同君の繁栄を見ることにな
るのであることは誠に喜ぶべき
事柄である。

君の力量と手腕によつて會一
その販路が海岸線を通じて擴
されることになる。それは素よ
り同セメントの品質良好に伸
つて同君の手腕と信用とが並行
して同君の繁栄を見ることにな
るのであることは誠に喜ぶべき
事柄である。

常磐炭礦一巡記 (二)

好間村古河炭礦

古河炭礦隆昌の因、その堅實な和堅なる氣が満ちてゐる果ては、人材ぞろひの點に於て常磐大炭坑の隨を誇つてゐる。古河炭坑は、その天を麗すえん簡からモウ、噴出する噴えんが克く証據立てゝゐる、前澤海所長の後を承けて來任した帝大出の秀才工學士下野重郎氏の廣凡なる斯業の造詣と確固たる信念力腕によつて俟つて愈々其の隆盛を増大しつゝあり。

庶務課長としての我孫子氏は尤も頭腦の明セキなる人として前現所長を補翼で一般使用人に對して尤も有爲義に活動を續けしめてゐる。而して氏は亦頗る情の人である。故に常に同氏の一言一命は慈父の言として傾聴し且つて何等の問題を見たることなく全山和氣あいゝの内に事業に従事してゐる。實に一家團樂の感がある。

衆生齊度のために生き生佛として
敬仰されてゐる
九品寺住職

遠藤心光氏

一代の名僧は無言の内に、その慈眼によつて衆生を濟度し得る。と云ふ……實に遠藤心光氏の如きは即ちその適評人物として餘りある人であると思ふ氏は隠れたる恩恵者としても克々然なる者を救ひ亦た頗る熱心なる最善の布教者として知られてゐるが決して俗流の坊さん振らず、飽く迄も佛敎のために提身してゐるのである。一度師に接觸した凡ての師がその彌陀の温笑と想はれる。師の温容に對して自然頭の下る思ひがあるのであらよつて而かも打續く不況時代に逆行し來つてゐるその偉大さを思ふ時、何人も第一に所長吉田氏の認見手腕を認め得ぬ者はないから。氏は亦頗る世間に長しだに何人にも氣持よく交際する。そこに此の人の偉大さが想はれる。温好の人として亦理論に富む人材として知らるゝ

入山炭礦

不況時に直面して尤も打撃を見なかつた因、入山炭礦はその營業の方針と、整然たる社則とによつて而かも打續く不況時代に逆行し來つてゐるその偉大さを思ふ時、何人も第一に所長吉田氏の認見手腕を認め得ぬ者はないから。氏は亦頗る世間に長しだに何人にも氣持よく交際する。そこに此の人の偉大さが想はれる。温好の人として亦理論に富む人材として知らるゝ

諸橋敬一郎氏

温好の人として亦理論に富む人材として知らるゝ、堅い店の光がある
和久井屋漆器店
紙屋吳服店
常盤屋時計店
海岸線に旅館として
其の偉容を誇る
平驛前住吉屋支店

祝 高萩競馬

多賀郡高萩	大崎 徳三	電話三番	高萩本通り	佐々木文一
同 (高萩まんぢう元)	安齊 福次郎	同 (醫院長)	根本 吉次郎	同
同 (八千代あこし元)	高木 善三	同 (醫院長)	小松 紋兵衛	電話一五番
同 町會議員	沼野 常次郎	同 (八千代あこし元)	關本 工場	電話(天津)六九番
同 齒科醫院	矢代子之吉	同 齒科醫院	新築落成	開業披露
同 高萩支店	小林 寅三郎	同 高萩支店	石川亭	電話四三番
同 高萩支店	安原 徳海	同 高萩支店	丸屋	丈夫な足袋なら一丁目の
同 高萩支店	魚 清	同 高萩支店	温泉案内	
同 高萩支店	石 兼代	同 高萩支店	木村 根屋	
同 高萩支店	仲屋 吳服店	同 高萩支店	山根 根屋	
同 高萩支店	伏見 新聞店	同 高萩支店	富士 屋	
		同 高萩支店	向 屋	
		同 高萩支店	い 屋	
		同 高萩支店	春 屋	
		同 高萩支店	錦 屋	
		同 高萩支店	川 屋	
		同 高萩支店	錦 屋	
		同 高萩支店	川 屋	
		同 高萩支店	錦 屋	
		同 高萩支店	川 屋	

東北の名湯案内

あかんぼうのできるゆ
羽前五色温泉
山形縣板谷 宗川 旅館
奥羽線板谷驛より三丁以内
△當温泉は浴用と内服用として効驗著し
△當温泉は海抜參千尺眺望佳良空氣新鮮
△當温泉は夏蚊帳を用ゐるの要なし
當温泉は冬スキーの好適地なり

ぬる湯温泉
病と眠病、効し
癩病、梅毒、腫物、火傷、創傷、子宮病、皮膚病等
福島より西南四里、奥羽線板谷驛より二里
島縣信夫郡水保村
當温泉は親切 館主 一階 堂伊藏
町寧を旨とす

東北の名湯
高湯温泉 (崩城信夫郡)
増築落成 王子湯旅館
後藤 寅治
福島より西四里奥羽線板谷驛より二里自動車の便あり
◎吾妻の山腹にありて眺望佳良なり
◎弊館は萬事に注意し、未だ不係なき様親分町寧を本意とす
◎福島市より乗合自動車あり

内科一般 (中町新川端(釜屋新宅向))
電話五〇二二番
難波醫院
醫學博士 難波 睦
銅鐵金物問屋
釜屋商店
諸橋久太郎
平五・電話九番 九九番
三井生命保險株式會社代理店

釜屋商店
諸橋久太郎
平五・電話九番 九九番
三井生命保險株式會社代理店